

2019年度 授業計画(シラバス)

開講時期	1年次前期	科目区分	専門科目
学科名	経理専攻科	授業形態	講義
担当講師	高山	授業科目名	商業簿記Ⅰ
単位数	4	時間数	60
取得目標資格	日本商工会議所主催 日商簿記簿記検定3級		
授業概要	簿記の意味・種類・役割を学習し、企業(商店)の営業活動にともなう財産の変動などを計数的にとらえ、それを各帳簿に正しく記入・計算・記録する技能方法を学びます。また、小規模商店から中小企業の決算処理方法を学習し損益計算書や貸借対照表の決算報告書作成まで学習します。		
授業計画	4月	簿記の基礎／仕訳と転記／現金と預金／商品売買／手形／その他取引	
	5月	各帳簿作成／伝票起票／決算手続／精算表／損益計算書と貸借対照表	
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
成績評価の方法	各学期の評価は科目ごとに行い、次の項目に基づいて総合的に判断します。 (1)平素の学習態度 (2)出席状況 (3)検定試験取得状況 科目評価は100点満点で表し、優・良・可・不可の4段階です。 優(85点以上)・良(84～70点)・可(69～55点)・不可(54点以下)と評価する。		
使用テキスト 及び参考図書	サクッとわかる日商3級 テキスト+問題集(ネットスクール出版)		
	サクッとわかる日商3級 本質理解問題集(ネットスクール出版)		
学生への メッセージ	商業簿記Ⅰの学習は、複式簿記の原理をしっかりと理解した上で進み、個人商店から身近な題材をもとに仕訳や転記といった基本的な記帳方法を学習します。 また、少数人数制なので、わからないところも聞きやすいし、各章ごとにミニテストを行い理解力を高めて進むので安心です。		

2019年度 授業計画(シラバス)

開講時期	1年次前期	科目区分	専門科目
学科名	経理専攻科	授業形態	講義演習
担当講師	高山	授業科目名	商業簿記Ⅰ演習
単位数	3	時間数	45
取得目標資格	日本商工会議所主催 日商簿記簿記検定3級		
授業概要	<p>商業簿記の基礎となる複式簿記の原理を正しく理解し、各帳簿に記入出来たかを確認する。また、検定試験に向け、仕訳問題・試算表の作成・精算表の作成・伝票の起票・財務諸表の作成など出題傾向に基づいて正確に解答しているかを見る。そして総合的に実際の過去問題をテスト形式に行い、回答のスピードを身に付けさせる。</p>		
授業計画	4月	基本問題対策	
	5月	応用問題対策／検定試験過去問題対策／検定試験模擬問題対策	
	6月	応用問題対策／検定試験過去問題対策／検定試験模擬問題対策	
	7月		
	8月		
	9月		
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
成績評価の方法	<p>各学期の評価は科目ごとに行い、次の項目に基づいて総合的に判断します。 (1)平素の学習態度 (2)出席状況 (3)検定試験取得状況 科目評価は100点満点で表し、優・良・可・不可の4段階です。 優(85点以上)・良(84～70点)・可(69～55点)・不可(54点以下)と評価する。</p>		
使用テキスト 及び参考図書	日商簿記3級 未来のための過去問題集(ネットスクール出版)		
	日商簿記検定 模擬試験問題集3級(ネットスクール出版)		
	日商簿記3級 直前模試(英光社)		
学生への メッセージ	<p>商業簿記Ⅰ演習の学習は、検定試験取得のための試験対策です。 テキストや問題集で勉強したものがしっかり身についた状態で模擬試験問題集・過去問題集・直前模試問題集を解くことで理解力を身につけます。また、パターンで覚えたものではなく応用が利く学習方法を学びます。</p>		